

第477回今別町議会定例会会議録（第2号）

第2日（9月13日）

出席議員 6名

1番	本間 闘士 君	3番	田中 哲也 君
4番	小倉 潤二 君	5番	成田 精市 君
6番	本郷 良克 君	7番	福士 和比古 君

欠席議員 なし

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	阿部 義治 君
会計管理者 税務会計課長	川村 一樹 君
総務企画課長	太田 和泉 君
町民福祉課長	山崎 真直 君
産業建設課長	平山 寛哉 君
教育課長	佐渡 慶剛 君
総務企画課長補佐	遠田 剛洋 君
総務企画課長補佐	相内 譲 君
町民福祉課長補佐	阿部 真紀子 君
産業建設課長補佐	田中 譲 君
産業建設課長補佐	阿部 聖 君
税務会計課長補佐	奥崎 匠 君
代表監査委員	田中 裕文 君

職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

事務局 長	平山 治門 君
事務補助員	平山 良子 君

議事日程

第 1 議案審議

午前１０時００分 開議

○議長（本郷良克君） おはようございます。

ただいまの出席議員は６名であります。よって会議を再開いたします。

日程第１ 議案審議

○議長（本郷良克君） 日程に従いまして、議案審議を行います。

報告第１号を議題に供します。

事務局の説明を求めます。

○総務企画課長（太田和泉君）

〔報告第１号 令和３年度決算に基づく健全化判断比率について説明〕

○議長（本郷良克君） 報告第１号を審議願います。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 報告第１号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。報告第１号を原案どおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。よって報告第１号は原案どおり承認されました。

報告第２号を議題に供します。

事務局の説明を求めます。

○総務企画課長（太田和泉君）

〔報告第２号 令和３年度決算に基づく公営企業における資金不足比率について説明〕

○議長（本郷良克君） 報告第２号を審議願います。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 報告第２号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。報告第２号を原案どおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。よって報告第２号は原案どおり承認されました。

議案第１号を議題に供します。

事務当局の説明を求めます。

○総務企画課長（太田和泉君）

〔議案第1号 専決第14号令和4年度今別町一般会計補正決算（第5号）について
説明〕

○議長（本郷良克君） 議案第1号を審議願います。

ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 議案第1号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。議案第1号を原案どおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。よって議案第1号は原案どおり承認されました。

議案第2号から議案第8号まで、令和3年度一般会計歳入歳出決算及び特別会計歳入歳出決算につき一括議題に供します。

事務当局の説明を求めます。

○会計管理者税務会計課長（川村一樹君）

〔議案第2号 令和3年度今別町一般会計歳入歳出決算の認定について、議案第3号 令和3年度今別町国民健康保険特別会計（事業勘定）歳入歳出決算の認定について、議案第4号 令和3年度今別町国民健康保険特別会計（診療施設勘定）歳入歳出決算の認定について、議案第5号 令和3年度今別町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について、議案第6号 令和3年度今別町介護保険特別会計（保険事業勘定）歳入歳出決算の認定について、議案第7号 令和3年度今別町介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）歳入歳出決算の認定について、議案第8号 令和3年度今別地区簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について説明〕

○議長（本郷良克君） 議案第2号を審議願います。

小倉議員。

○4番（小倉潤二君） おはようございます。

私から、一般会計の中で83ページ斎場費、広域事務組合負担金がありますが、てんし
ょう苑について。現在待合室に使われている量の部屋なんですけれども、今、高齢者が

座るとなると膝に非常に負担がかかることから、お年寄りの方が座布団を何枚も重ねて座っているんですね。そういう状況にありますので、椅子などの備品の購入をお願いしたんですけれども、よろしくお願いします。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○総務企画課長（太田和泉君） ただいまの小倉議員のご質問ですけれども、てんしょう苑さんのほうに備品の椅子を購入してもらえないかということなんですけれども、てんしょう苑さん、こちら広域の施設になりますので、今別町だけでは何とも判断できない部分があるんですけれども、外ヶ浜町さんとも協議が必要になります。また来年度に向けてこれから予算のほうを広域さんと協議しますので、その際、こちらのほうからそういう備品、そういう要望があるということは伝えていきたいなと思っていますのでよろしくお願いします。

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○4番（小倉潤二君） よろしくお願いします。

もう一ついいですか。88ページの地域振興費の中のサーモンについてです。先般、日本サーモンファーム株式会社が、皆さんもご存じのとおり、6月15日早朝に水揚げ時のサーモンの治水の廃棄について警察による捜査を受けて、7月21日に社長である鈴木さんが逮捕されました。しかしながら、同月23日、2日後ですね、検察官が行った勾留請求を裁判所が却下したことから、同日鈴木さんは釈放されています。捜査が開始して以来現在までも、県や漁協からは同行為が違法であるとは考えていないとのコメントを頂戴しており、本件に関わる弁護活動も依頼している弁護士も同様の見解だそうです。

町の特産品としても定着しつつあるこのサーモン、町の育てる漁業を目指すといった観点からも、要望、意見書等を提出するなど、町としてのできる限りの支援が必要かと思いますが、その対応をお願いしたいと思いますけれども、いかがでしょう。

○議長（本郷良克君） 町長。

○町長（阿部義治君） 今、小倉議員からこの事件が発生してからの説明もありました。

私、その辺の中、細かくちょっと詳細は分からないんですが、やっぱり今、鈴木社長さんが私はまだお会いしていないので、これから今までの経緯と、それから事件もあったのでその辺もちょっと話をしたいなと思って連絡しながら、お会いしたいと思っています。そういう中で私は、サーモン、深浦のほうが大打撃を今受けております。今別の職員もあちらのほうに行って、向こうに泊まって仕事をしているみたいなんです、そう

いう状況であります。しかし鈴木社長さんとお会いして話をしながら、私の気持ちはもう、昨日の話もあるんですが今別町のサーモン養殖という気持ちで今捉えていますよ。民間会社のあれなんだけれども。ですからできる限りの支援をしていきたいし、しっかり鈴木社長さんと話をしてから支援に向かっていきたいし、今別町の一大産業でありますよ。水産といわず、今別の中で一番大きい産業になろうとしています。その辺はやっぱり今別町ができるだけの手助けもしなければいけないし、全面的なバックアップを私はしていかなければいけないと思って、自分も肝に銘じております。

○議長（本郷良克君） 小倉議員。

○4番（小倉潤二君） そのとおりです。現在、事業のほうも拡大していますので、町内でも今これから一番の伸び代になり得る事業です。町としての何らかの手助けをお願いします。

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。小倉議員。

○4番（小倉潤二君） すみません。今のサーモンのことに関してちょっと付け加えておきますけれども、今現在日本ファームさんのほうで、町民といいますか、署名をもらっているんですよね。これは不法投棄じゃありません、産廃ではありません、そういう署名もしているそうです。ですから、そういう手助けでも構いませんのでよろしくをお願いします。

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。福士議員。

○7番（福士和比古君） 皆さん、おはようございます。

ちょっとページが飛ぶんですが、216ページの水道関係についてお尋ねします。

○議長（本郷良克君） 福士議員、今、議案が違います。2号議案です。

ありませんか。福士議員。

○7番（福士和比古君） 今それではページが間違ったので、別な形で。水道会計のところ、水道料金のことです。会計のところに行かなくても。

この間、ある新聞の記事で読んだんですが、高齢者比率と水道料のマイナス、これがある意味比例するんだということを載せた記事を読んだことがあります。要するに、高齢者の比率が高くなればなるほど水道の使用量が少なくなっているという統計みたいなことを論文にしてまとめたものをちょっと読んだことがあるんですが、分かるんですが、それを現在我が町に、水道会計等のことにつきまして何かしらマイナスにならないために考えていることがありましたら披露していただきたいなと思います。

○議長（本郷良克君） 平山課長。

○産業建設課長（平山寛哉君） 今現在では、取りあえず今後の在り方については今いろいろ、来年度から始まる公営企業を含めてありますけれども、高齢者等を含めたそういった考えについては今のところ計画的なものはありませんので。

○議長（本郷良克君） 福士議員。

○7番（福士和比古君） 言葉を選んでしゃべらなければ高齢者に叱られるといけないので。なんですが、どうしても年を重ねてくれば、例えば入浴も回数が減るそうです。若いときは夜に風呂に入ってまた朝シャンだとかなんとかと、要するに、水を使う部分が若い世代は多いと。それに対して高齢者はどうしてもそれが少ないということで、それが極端に水道の使用に影響しているんだよという論文でございました。ですから、何とかしゃべればいいのか、要するに、高齢者に対してもっと水を使えとしゃべるようなことになるかもしれませんが、その辺のPRとかそういったものも水道会計のいいほうに、プラスのほうに向かっていくのではないかなと思いますので、そういった点もこれから考慮する必要があるのではないかなと思うんですけれども、この辺いかがでしょうか。

○議長（本郷良克君） 平山課長。

○産業建設課長（平山寛哉君） 今福士議員がおっしゃられたように、数値的にもやはりお年寄り独り暮らしの世帯については水道料、基本料金内での使用というような傾向にございますので、水を使ってくださいという、我々はお願ひも含めて、そういったPRも含めて今後何かしら施策を練っていきたいと思っております。

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。ありませんか。本間議員。

○1番（本間闘士君） 48ページから50ページぐらいにかけて地域おこし協力隊に関する金額なんですけれども、昨年度から非常に地域おこしに関して力を入れていると思います、当町では。実際、地域おこし協力隊の方もいらっしゃって、新しく農山漁村振興事業貸付金なども貸付けしておりますが、その事業の進捗状況は今どのようになっていますか。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○総務企画課長（太田和泉君） すみません。本間議員のご質問の地域おこし協力隊と今のその農山漁村、ちょっと若干事業が違いますので、地域おこし協力隊のほうを言わせていただきますと、今2年目に入っております。昨年6月に採用して、今2年目に入って、1年目は本人も言っていましたけれども今別人になるというのがまず第一前提で、

非常に活動的に町内を歩いたりして、あと広報にもコーナーを設けていろいろそういう活動報告をして、だんだんなじんできたのかなというところでございます。2年目に関してなんですけれども、実際まだ今年度の計画等を、まだこれからちょっと打合せになるんですけれども、いろいろありましたのでちょっとなかなかできなくて、これから今打合せに入るんですけれども、当初計画していました町のいろいろな農業に関わるとか、あと水産のほうにお手伝いしたりとか、そういった部分がまた今年度も引き続きやっていくのかなと思っております。また、今年度多く活動しているのが、ほかの地域のいいところも取り入れなければならないということで、積極的にほかの地域おこし協力隊と交流を深めて、町にいいものを取り寄せようという活動をしているところもあります。こちらの地域おこし協力隊、ちょっと補足的な説明になるんですけれども、まずこの特別交付税で措置されているところでございますので、がんがん積極的に今活動、この経費についても実際360万円ぐらい特別交付税で昨年度は入っているものなので、まずほぼ10分の10入っているというところもありますので、フルにそちらを活用して今活動しているところでございます。こちら任期3年ということなので、今ちょうど半分過ぎた頃なので、もっともっと今別町をよくしていただければなということで今やっているところでございます。

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。ありませんか。成田議員。

○5番（成田精市君） おはようございます。

ページ、108ページ、今別小学校踏切改良実施設計業務、こちらのほうは継続になるということなんですけれども、町長が替わって阿部町長になって、この件に対してどのような考えをお持ちかお聞きしたいと思います。もう一回。今別小学校踏切改良実施業務委託という1,320万円、こちらは繰越しになっておりますけれども、町長が替わって阿部町長になって、この件に関してどのようなお考えをお持ちかお聞きしたいと思います。

○議長（本郷良克君） 町長。

○町長（阿部義治君） 今の道路というのは、役場の裏の今別小学校に通じる道路の改良の件ですが、踏切もひくくめて、それについては今現在津軽線が走っていますので、当初計画では道路を下げて今別小学校に抜けるという、私、知識はそこまでよいもので、ただ、今のその道路を掘り下げて今別小学校まで抜ける道路というものは地権者も絡んでいますので、私も地権者の皆さんから様々な意見を聞いたりしているんですが、

今早急にその道路の改良、新設云々というのは、私はまだ入っていけないのかなと思っています。というのは、この工事期限もあると思うんです。国、県の補助金が絡んで、その絡みもあります。建設課長のほうからも聞いて今勉強していますが、まずは何をするにも土地が絡んでいます。私有地が絡んでいます。ＪＲも絡んでいます。特に、そこに住んでいる皆さんの、地権者の賛同がなくてはなかなかこういう公共事業というのはやれない。ですからまずその辺を、地権者の皆さんの意見を建設課のほうでいろいろ取りまとめた分、その辺をもう一回聞きながら、これからの対策について、工事等についても検討していきたいと思っています。中止にするとかそういう問題ではなくて、今現在の状況をもうちょっと私把握していきたいと思っています。

○議長（本郷良克君） 成田議員。

○５番（成田精市君） 分かりました。どうもありがとうございます。

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 議案第２号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。議案第２号を原案どおり認定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第２号は原案どおり認定されました。

議案第３号から議案第８号まで審議願います。

ありませんか。富士議員。

○７番（富士和比古君） さっき間違った部分をもう一回聞きます。

216ページの水道事業の収入のところですが、ここのところ、もう少し細部にわたっての報告を求めます。

○議長（本郷良克君） 平山課長。

○産業建設課長（平山寛哉君） すみません、収入の部分でしょうか。（「うん」の声あり）詳細というのは、要は水道料金の収入に関してでしょうか。（「収入済額から欠損、それから不納欠損、収入未済、これらの細かい所で。今すぐ出ないか」の声あり）

収入済額につきましては、6,771万2,210円でございます。こちらに関しては、現年度分と滞納分の収入となっております。隣の不納欠損ですが、371万7,750円については昨年度、平成24年、25年、26年度の３か年度分622件分として371万7,750円を不能欠損としております。それを差引きしまして、収入未済額として1,267万4,630円ということにな

っております。手数料についてですが、こちらは新築及びえー（「そごはいい」の声あり）いいですか。すみません。繰入金については、不足分を一般会計のほうから高料金対策分等々で繰入れしているものでございます。あとは繰越しでしょうか。繰越しは令和2年度からの繰越しになります。

○議長（本郷良克君） 福士議員。

○7番（福士和比古君） 今の説明ですと、不能欠損額が平成24年、25年、26年の3か年分ということで371万円というふうな説明でしたけれども、ということは当然、平成24年、25年、26年の決算の中にはこの額は含まれていないということですよ。

○産業建設課長（平山寛哉君） 不能欠損、これは滞納分の平成24年から26年度分ですので、その当時の決算には入っております。（「本当にげ」の声あり）そうです。令和4年度の3月でその欠損処理をしていますので、そのときは決算のほうには入っております。

○議長（本郷良克君） 福士議員。

○7番（福士和比古君） そうすると、今現在の水道会計の収入未済額累計がこの1,200万円ということですか。

○議長（本郷良克君） 平山課長。

○産業建設課長（平山寛哉君） 今現在の未収額というのは1,267万4,630円ということですよ。

○議長（本郷良克君） 福士議員。

○7番（福士和比古君） 分かりました。それで、これはどうなんだろうかね。今後、回収見込みはあるんですか。

○議長（本郷良克君） 平山課長。

○産業建設課長（平山寛哉君） 一応、水道会計については来年度から公営企業のほうに移行になります。それも含めて、年ごとにこの未収入額を減らしていかなければ、それが予算というか会計に直結するということになりますので、その辺は四、五年前に議員の皆様方にも一応説明をしながら、段階的に行っていきたいということで一応説明させていただきました。ただ、今ここにある1,267万4,000円、こちらは今現在も水道担当のほうで回収に当たっておりますが、亡くなられた方や、ここから他県、町外に移り住んだ方々もおりますので、その辺も含めて徴収に当たって回収していきたいと思っております。

○議長（本郷良克君） 福士議員。

○7番（福士和比古君） しつこいみたいですが、例えば年度の途中で単独世帯で亡くなった方がいると。そして、そうするとそれまでの使った使用料等はどういうふうになるんですか。

○議長（本郷良克君） 平山課長。

○産業建設課長（平山寛哉君） そういう場合でも、使った水道料についてはあくまでも自己申告です。例えば私が使って使わなくなった場合は、ご連絡を役場のほうにさせていただいて、そこで初めて水道を止める、止めない。あとは、例えば町民福祉課のほうに届出があった際に、町民福祉課のほうから例えば提出するとか、亡くなられたという情報をいただきながらこちらとまた情報共有しながら進めている状況でございます。水道料に関しては、使った分、利用した分に関しては請求している状況でございます。

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 議案第3号から議案第8号までの質疑を打ち切ります。

お諮りします。議案第3号を原案どおり認定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。よって議案第3号は原案どおり認定されました。

お諮りします。議案第4号を原案どおり認定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。よって議案第4号は原案どおり認定されました。

お諮りします。議案第5号を原案どおり認定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。よって議案第5号は原案どおり認定されました。

お諮りします。議案第6号を原案どおり認定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。よって議案第6号は原案どおり認定されました。

お諮りします。議案第7号を原案どおり認定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。よって議案第7号は原案どおり認定されました。

お諮りします。議案第8号を原案どおり認定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。よって議案第8号は原案どおり認定されました。

議案第9号を議題に供します。

事務局の説明を求めます。

○総務企画課長補佐（遠田剛洋君）

〔議案第9号 今別町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について説明〕

○議長（本郷良克君） 議案第9号を審議願います。

ありませんか。田中議員。

○3番（田中哲也君） 今までというより、今別町職員で育児休業を取られている方は年間どれぐらいいますか。

○議長（本郷良克君） 遠田課長補佐。

○総務企画課長補佐（遠田剛洋君） 現状、本年度と昨年度は育児休業の取得者はありませんでした。その前の年とそのさらに前の年は、赤ちゃんが生まれた方が1名ずつ、それぞれ取られましたというのが現状です。

○議長（本郷良克君） 田中議員。

○3番（田中哲也君） 育児休業を取れるような環境といたしますか、職員も大変だと思うんですけども、その辺の状況はどういう形で、簡単に取れるものなのか、調整が必要だと思うんですけども、職員がなるべく自分の子供なので育児休業を取って自分の子供に接してほしいなと僕は思うんですけども、その辺の対応はどのようになっていますか。

○議長（本郷良克君） 総務課長。

○総務企画課長（太田和泉君） 今田中議員おっしゃられたとおり、こういった休業はぜひ取得していただきたいなと思っております。そのためにも、職員の中ではそこで欠に

なった部分は協力し合っていかなければならないというのは、それぞれ職員皆把握しているところだと思っています。

○3番（田中哲也君） 分かりました。

○議長（本郷良克君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 議案第9号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。議案第9号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第9号は原案どおり可決されました。

議案第10号を議題に供します。

事務局の説明を求めます。

○総務企画課長補佐（遠田剛洋君）

〔議案第10号 今別町特別職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例について説明〕

○議長（本郷良克君） 議案第10号を審議願います。

ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 議案第10号の質疑を打ち切ります。

お諮りします。議案第10号を原案どおり可決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（本郷良克君） 異議なしと認めます。議案第10号は原案どおり可決されました。

本日はこれをもって散会いたします。

午前11時26分 閉会